



ユネスコエコパーク通信



Vol.12

綾ユネスコエコパークまちづくりネットワーク協議会紹介

綾ナチュラルガーデン俱楽部

(野村美智子代表 38人)

町内の多年草花壇の手入れを月に2回のペースで行っています。令和元年に馬事公苑そばの町有地でスタートした多年草中心の「綾ナチュラルガーデン」は現在、尾堂橋南側花壇、郷鶴花壇、神下・上畠・南麗公民館の花壇も合わせ6カ所あります。

花壇のデザインは、照葉樹林や河川、田畠など花壇周辺の自然環境となじむよう考えられたもの。専門家が手がけ、南九州大学の学生の提案も取り入れられています。園芸種に加え綾町の在来種も植栽されており、華やしさもありつつ、地元の植物の魅力を再発見できる花壇になつていると思います。

芽吹きから枯れゆくまでの植物のありのままの姿を生かすことがナチュラルガーデンの大切なポイントです。季節の移ろいとともに変わること景を多くの皆さんに感じてもらっているよう、手入れをしています。

そのほか、看板や季節ごとの花の紹介パネルを手作りしたり苗を育てたりもしています。専門家の技術指導や役場の支援を受けながらボラン

ティアで活動を続けて6年目。植物の観察や勉強をしながら、今後の管理に生かしていきたいです。

花壇に設置されているベンチに座つて談笑したり、犬と散歩を楽しんだりしている町の皆さんの姿を目にすると、本当にうれしく思います。皆さんに愛される花壇になつてほしいと願いつつ、私たちもいやされながら楽しく活動していきます！



ティアで活動を続けて6年目。植物の観察や勉強をしながら、今後の管理に生かしていきたいです。

花壇に設置されているベンチに座つて談笑したり、犬と散歩を楽しんだりしている町の皆さんの姿を目にすると、本当にうれしく思います。皆さんに愛される花壇になつてほしいと願いつつ、私たちもいやされながら楽しく活動していきます！

綾ユネスコエコパーク推進室・綾ユネスコエコパークセンター

☎ 77-3482 URL <https://ayabrcenter.jp> ※エコパークセンターは毎週日・月曜日および祝日休館
休館などの情報はホームページで随時更新します



本州南部から九州地方の山間の溪流沿いに住むサンショウウオです。

ごく最近までブチサンショウウオと同じ種類だと考えられてきましたが、九州北部にいるブチサンショウウオと遺伝的に異なることが明らかになったことから、令和元年に別種とされました。

普段はほとんど姿を見られませんが、雨が多く沢に水が増える春・初夏は、産卵のため集まってくるので、道路工事などで大きな岩や倒木を撤去する際にたまに発見されます。その昔は食用や薬として利用していたという話もあるので、以前は見つける機会が多かったかもしれません。

Column